

令和5年度 第1回寺尾中学校・旭小学校学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和5年6月26日(月) 15時40分～17時05分

2 場 所 寺尾中学校 会議室

3 出席者 16名 (+ 傍聴者1名)

寺尾地区自治連合会	会長	山田	初男
別所自治会	会長	村上	茂
学校支援ボランティア	代表	金井	民子
寺尾中学校PTA	会長	花垣	幸人
旭小学校PTA	会長	井波	智晶
てらお地域学校協働本部	代表	高橋	裕二
寺尾中学校PTA、旭小学校PTA	元会長	菊地	身知子
旭会	会長	近嵐	清衛
旭小学校放課後キッズクラブ	主任	後藤	美千子
寺尾中学校	校長	森	博昭
旭小学校	校長	益子	照正

寺尾中学校 教務主任 村田、生徒指導専任教諭 坂本

旭小学校 副校長 岩元、教務主任 玉置、児童支援専任教諭 石崎

(傍聴者) 星槎大学大学院 教育学研究科教育学専攻 石井 裕毅

4 欠席者

北寺尾自治会	会長	新田	弘子
聖ヨゼフ学園小学校	校長	鈴木	玲子
山梨大学大学院	准教授	茅野	政徳

5 議 題

司会 (村田)

記録 (森校長)

1 設置校長挨拶

(森校長・益子校長)

2 委員委嘱

(森校長)

- | | | |
|----|------------------------|-----------------------------|
| 3 | 学校運営協議会会長の確認 | (益子校長) |
| 4 | 副会長委嘱 | (益子校長) |
| 5 | 委員自己紹介 | (名簿順) |
| 6 | 学校運営協議会の会則・趣旨説明 | (森校長) |
| 7 | 寺尾中・旭小中期学校経営方針・予算計画の説明 | (森校長・益子校長) |
| 8 | 学校の様子紹介 | (寺尾中 生徒指導専任教諭
・旭小 岩元副校長) |
| 9 | その他 (情報交換等) | (参加者より) |
| 10 | 事務手続き案内 | (森校長) |
| 11 | 第2回学校運営協議会の日程について | (森校長) |

6 会議内容

<会長・副会長について>

- ・令和4年度に引き続き、学校運営協議会会長は、北寺尾自治会 会長 新田 弘子、副会長は、てらお地域学校協働本部 代表 高橋 裕二に決定した。

<学校経営方針・決算報告・予算計画・学校の様子について>

【寺尾中学校】

- ・登下校時に関する地域住民等からの苦情が相次いでいる。
- ・馬場四公園などの使い方で地域の方に迷惑をかけている。
- ・修学旅行で飲酒をした生徒がいた。集団になると善悪の判断が低下する。一人ひとりの力が育っていないのを感じる。
- ・森校長より、令和4年度学校運営協議会として意見書を提出した結果として、学校寺尾中学校4号館(現2年生校舎)トイレの洋式化について、横浜市教育委員会より令和6年度改修の方向性が決定した旨の連絡があったとの報告がされた。

【旭小学校】

- ・不登校生徒の状況が、丁寧な家庭連絡などの成果で改善されつつある。
- ・外国につながる児童の増加で、令和5年度に国際教室が設置された。
- ・運動会后、学級、学年のまとまりが出てきた。
- ・益子校長より報告。令和5・6年度の旭小学校体育館棟1階の特別教室の改修工事に伴い、児童の活動場所が制限されるために中庭を使いたいが、地面の状態が悪く怪我が心配なため、教育委員会に人工芝化を要望している。今後の状況によっては、学校運営協議会に意見書提出の検討を依頼する可能性があるとのこと。

<児童・生徒の地域の生活状況に関する委員からの意見>

- ・学校の職員に対応してもらい、地域の公園の使い方が改善された。ただし、公園の使い方が悪いのは地元の子どもではなく、自転車でやってくる離れた地域の子どもである。
- ・通学路など、学校に苦情が来ていることへの対策は早い方が良い。学校運営協議会より

も、地域の範囲が広い学校・家庭・地域連携事業で訴えるのが効果的ではないか？

- ・熊野神社に中学生や高校生がたむろしているが、その年齢の子どもには声をかけづらい。
- ・地区センターでの変な行動は、コロナの影響もあるのだろうが少なくなったように思う。
- ・自分の子どもが中学生でないと声をかけづらい。ただし、学校や警察に安易に電話をするのもどうか？地域として「見守る力」を高めていく、何ができるかを考えていくことが必要だと思う。注意をするのではなく、心配していることが伝わるようなアピールができるとうい。

<第2回協議会の日程について>

- ・第2回は、新田会長の都合を優先して日程を決定し、旭小で開催予定。委員には後日連絡する。